

水谷東安心まちづくり協議会 水谷東地域支え愛隊の皆さんに、支え愛隊の移動支援事業について伺いました。

— 水谷東地域支え愛隊 移動支援事業のきっかけ

清水会長 今回の移動支援事業は、令和6年9月に開催された厚生労働省関東信越厚生局主催の「令和6年地域づくり加速化事業推進会議」から始まりました。私と川上隊長が参加した会議で「まちづくりで困っていることは」という問いに対し、移動支援などを計画しているが、自家用車での移動支援は保険などの問題があること、水谷東地域の各町会が所有する軽トラックでの移動支援は乗車定員が少なく、付き添いの方が乗れないなど、高齢者の送迎に不安があるという課題を提示しました。



水谷東地域支え愛隊
隊長 川上 伸夫さん



水谷東安心まちづくり協議会
会長 清水 実さん

— 市の協力と先進事例の視察

清水会長 この課題に対し、市高齢者福祉課の協力により、他市の先進的な事例を視察することになりました（令和7年5月、八王子市）。その後、同年6月の水谷東安心まちづくり協議会のコーディネーター会議で送迎専用車両の条件整備を行い、令和7年7月に移動支援事業を開始しました。

— 地域を包括する組織から生まれた「水谷東地域支え愛隊」

川上隊長 平成24年4月に従来の町会・自治会の枠を超え、水谷東地域全体を包括する組織として「水谷東安心まちづくり協議会」が設立されました。その目的は、「安心して暮らせるまちづくり」を目指し、地域住民が主体的に活動できる環境を整えることでした。その後、地域住民が地域の日常生活を地域で支えるための有償ボランティア「水谷東地域支え愛隊」が平成29年1月に発足し、高齢者をはじめとする地域住民の困りごとを解決する活動を開始しました。お互いさまの気持ちを持って、できる人が、できるときに、できることを、できる範囲で、お手伝いし地域で支え合う関係づくりを心掛けています。



ドライバー
松島 義昭さん

— 利用者とのエピソード

阿部さん 送迎車への乗降が大変な方もいれば、乗るときは大変でも、降りるときは自分で簡単に足がおろせるという方もいるため、利用者に合った手助けを心掛けています。送迎後に、「ありがとうございます。またお願いします」とお礼を言われると、やってよかったなと思います。

— 移動支援事業の今後について

清水会長 現在は15人の登録ドライバーがいますが、今後、担い手をどのように増やしていくかが課題です。私たちも、自分の体や気持ちが続くうちは頑張っていますが、後は若い人に続けてもらいたいです。せっかくよい事業ができたので、この事業をより住民に浸透させて、「水谷東地域に住んでよかった」とみんなが思える、住みよいまちにしていきたいです。また、このような活動がほかの地域にも広まってくれば、何よりだと思っています。

— 移動支援に取り組もうと考えている方へ

清水会長 水谷東地域では、最初から完璧にやろうとせず、まずは始めてみて、課題が見つかるたびによい方向へ改善してきました。一部の地域から始めて徐々に範囲を広げていくなど、まずは活動を始めてみて欲しいです。



ドライバー
阿部 正さん



【特集】地域で支える移動支援

☎高齢者福祉課 ☎049-252-7107

地域で助け合う

団塊の世代全員が後期高齢者となり、高齢化社会に対応するさまざまな施策が身近な地域でも求められています。その課題解決の一つとして、平成26年の介護保険法の改正により、介護予防・日常生活支援総合事業が創設され、移動を含む生活上の困りごとを抱えている高齢者などに対し、住民どうしで助け合う仕組みができました。買い物などの送迎、通院支援、高齢者の居場所づくりとそこへの送迎支援など地域住民による互助の関係構築の取り組みが進められています。

高齢者の移動の現状

高齢者が今まで暮らしてきた地域で安心して暮らし続けるには、通院、買い物などに伴う「移動・外出」が欠かせません。しかし、気軽に送迎を頼める人がいない、近所にバスの路線がない、自宅からバス停まで距離がある、乗降に介助が必要など、外出が困難なひとり暮らしの高齢者は増加しており、運転免許証返納後の移動手段の確保などが重大な課題の一つとなっています。また将来、福祉送迎の運転手の確保ができず、福祉施設ごとの輸送サービスの維持が難しくなることなども想定されています。

こうした課題の解決に向けて、既存交通の活用や新たな交通サービスの導入の必要性について国土交通省もさまざまな啓発活動を行っています。

移動支援への期待と実態調査から見えてきた課題

令和7年度に市が実施した高齢者等実態調査の結果でも、「不安に感じる内容」の設問では「買い物などの日常生活のこと」が23・5%、「外出を控えている理由」では「交通手段がない」が16・3%と、多くの高齢者が移動手段の確保に不安を感じていることが明らかになりました。

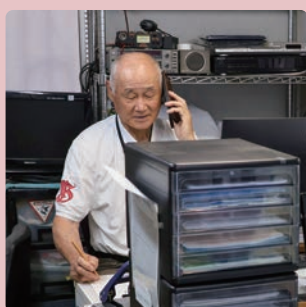
本市では、水谷東安心まちづくり協議会が移動支援を含む生活支援を計画し、令和6年9月に開催された厚生労働省関東信越厚生局主催の事業の中で、水谷東地域における課題を提示しました。

その後、市高齢者福祉課が協力し、他市の先進事例の視察などを経て、福祉政策の一環として、令和7年7月に送迎専用車両が水谷東地域に配備されました。同年12月には、令和7年度厚生労働省関東信越厚生局主催の地域包括ケア応援セミナー（研修会）の「富士見市の移動支援の事例発表」で取材を受けるなど、全国的にも先進的な取り組みとして注目されています。

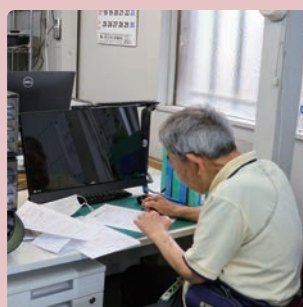
水谷東地域支え愛隊の移動支援事業



水谷東地域支え愛隊
事務所と専用送迎車



支え愛隊事務所で依
頼の電話を受ける
コーディネーター



送迎業務依頼票を
記入する様子



専用送迎車支え愛隊号
で送迎をします

水谷東地域支え愛隊の移動支援事業

通院、買い物、介護予防のための通いなど、原則、日常生活に必要な移動の支援を行います。

利用対象 水谷東1～3丁目町会、榎町町会に在住で、車の乗降が簡易な介助で可能な方（専門的な技術や介助が不要な方）かつ次のいずれかに該当する方

- ・介護保険要支援被保険者または事業対象者
- ・継続要介護認定者
- ・知り合いや家族の支援が受けられない65歳以上の高齢者または障がい者手帳をお持ちの方
※手帳をお持ちであれば年齢制限なし
- ・上記のほか、コーディネーターが必要と認めた方

利用範囲 原則市内全域

※市外でも下記の医療機関への送迎は可

- ・イムス三芳総合病院
- ・TMGあさか医療センター
- ・TMG宗岡中央病院
- ・新座志木中央総合病院

申込 電話で

利用料金

- ・最初の30分まで／400円
- ・30分を超えて1時間まで／800円
- ・その後／15分ごとに200円加算

※駐車場代は実費負担

問・申込先

水谷東地域支え愛隊 ☎090-2170-7555
(毎週月曜午前10時～正午)

ドライバーを募集しています

対象 80歳未満

手当

- ・最初の30分まで／400円
- ・30分を超えて1時間まで／800円
- ・その後／15分ごとに200円加算

送迎範囲

原則、市内および支え愛隊が指定した場所

申込 電話で

問・申込先

水谷東地域支え愛隊 ☎090-2170-7555
(毎週月曜午前10時～正午)

住民主体の生活支援サービス提供ボランティア「地域お助け隊」を始めませんか

8月から、ごみ出し・掃除・買い物・通院送迎など、高齢者の日常生活を手伝うボランティア実施団体を募集します。

支援をする側の介護予防や生きがいづくりにもつながる活動です。詳しくは7ページをご覧ください。

☎高齢者福祉課 ☎049-252-7107